



未来へと命を繋ぐ 189(いちはやく)



◆しつけのつもりが虐待に

子育てをしていると、子どもが言うことを聞いてくれず、イライラすることがあります。つい、叩いたり怒鳴ったりすることもあります。子育てのストレスが、時に子どもへの虐待の引き金となることもあります。

子育てに悩んだときは、一人で抱え込まず、周囲の人に相談してください。

◆しつけと虐待の境界線はどのあたり？

しつけは、子どもに基本的な生活習慣や社会のルール・マナーなどを身に付けるよう働き掛けることや、自立して生きていくために必要なことを教えることです。これは、愛情を持って、子どもに理解させながら繰り返し教えることであり、叩いたり脅したりして、子どもを保護者の思う通りに動かすことにはしつけではありません。

一方、子どもが憎いから、意図的にするものだけが、虐待というわけではありません。

保護者がいくら一生懸命であっても、子どものことを大切に思っていない、しつけのつもりであっても、子どもにとって有害な行為であれば虐待になります。そして、どのような理由があっても、それらの行為が正当化されることはありません。

◆日常的に起こりやすい虐待の例

- 子どもが約束を破ったので、お尻を叩いて叱った
- 自分が親から叩かれて育てられたので、しつけのためと思い、子どもにもけがをさせない程度に叩いた
- 子どもがよく寝ていたので起こすのはかわいそうと思いい、車の中に残して30分買い物をした
- 赤ちゃんが泣き止まないのを、泣き止ませようと抱っこしながら大きく揺すった
- 家で子どもを

●児童虐待とは…？

身体的虐待

殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、落れさせる など

性的虐待

子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など

ネグレクト

家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない など

心理的虐待

言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう(DV) など

寝かしつけてから、子どもだけ残して買い物に出掛けた

- 子どものしつけを巡って夫婦で口論になり、子どもの前で大声でけんかをした

◆あなたの気持ちを分かってくれる人たちがいます

誰もが、子育てや家庭のことで、思い通りにいかなくて悩んでいます。決して一人で悩みを抱え込まないでください。悩みを話し、一緒に考えることで、随分と楽になります。きつと良い方法が見つかります。お気軽にご相談ください。



児童虐待の相談窓口

◎子育て支援課 ☎23,3513

【休日・夜間】☎22,1111

◎東三河児童・障害者相談センター
☎(0532)54,6465

児童虐待かも?と思ったら

あなたの1本の電話で救われる子どもがいます。

◎児童相談所全国共通ダイヤル

☎189(いちはやく)